

労働の解放をめざす労働者党 略称:労働者党

参議院神奈川選挙区予定候補

あくつ孝行を国会へ



県高教組では我々左派グループの一人として定期大会や

あくつさんを推薦します

信頼できる労働者・働く者の代表

分会代表者会議などで執行部への活発な批判を展開した。 壊さんは生徒に対して面倒見の良いことでも知られる。卒業も危ぶまれていた生徒を車で送り迎えし、ついには大学入学までこぎ着けた。定時制高校へ移ってからは、生徒の教育環境の改善に打ち込み、県教委との交渉の先頭に立った。その面倒見の良さは、教え子の結婚相手に自分がつなげてしまったほどだ(笑)。 昨年の衆院選でわが党は、参加を決定したものの、候補者が決まらず窮地に陥ったが、壊さんはそのとき、「自分でよければ」と手を挙げてくれた男気のある人物である。豊富な組合活動の経験とマルクス主義で培われた強固な意志は、国会でも働く者の代表として必ずや活躍してくれるものと期待している。(K)

あくつ孝行の略歴

- ★1950年、神奈川県横浜市佐野町に生まれる。
- ★中央大学経済学部国際経済学科を卒業し、1975年神奈川県立高等学校の社会科教諭として就職し、2年目から組合の分会役員となる。
- ★80年代後半から激しくなった「日の丸・君が代」闘争では分会役員として先頭に立って闘った。96年4月から2016年3月に退職するまで定時制高校で教鞭をとり、生徒たちの置かれている劣悪な生活環境などを身をもって知る。定時制の教育環境整備に関して分会代表として対県教委交渉を行ってきた。
- ★2017年4月、「労働の解放をめざす労働者党」の結党大会を経て党代表委となり、その年の10月の参議院議員選挙で神奈川11区から出馬。
- ★19年参院選、神奈川選挙区予定候補。

あくつ候補を応援する声

★尊敬するあくつ先生

—高校時代の生徒より

★働く者の代表に
ふさわしい人
—高校時代の級友より
わたしは壊さんが横須賀市内の高校2、3年生時にクラスメイトでした。それ以来、彼とは50年に及ぶ付き合いになります。10代のころと変わらぬのが、不義不正を憎み正義感に富んでいること。もちろん素朴な正義感だけでなく、労働者党の候補者としてでは、労働者党の候補者として

私と壊先生との出会いは、今から41年前の事。先生が初めてクラス担任に就いたときの生徒の一人だった。先生は常に生徒の立場に立ち、私達の事を第一に考え、いつも優しい眼差しで、時に厳しく指導してくれた。今思えば新任の教員が、学校長やベテラン教師と対立してまでも、私達の思いを尊重し優先させる事は、容易ではなかったであろうと敬服している。そして卒

“ホップ” (衆院神奈川11区) から “ジャンプ” (19参院選)!

次は神奈川選挙区で全力投入! 安倍政治に反対し闘います



「人生100年」という
「人生100年」という
期ではないでしょうか。
65歳で教職を辞し、今は

他の職業に就いています。
日本の安倍政権やアメリカのトランプ、ロシアのプーチン、中国の習近平など強権的な自国第一主義を掲げて、ファシズム的な危険さえ見られます。またEU諸国でも極右政党が政治の場

あくつ孝行の決意

に台頭してきています。日本の自動車産業や鉄鋼産業など独占資本の頹廃も報道されてきているのはご存知の通りです。このような状況を打破できるのは労働者・勤労者の力によつてしか実現できません。労働者党はその先頭に立って闘っていきます。
私もその一員として、断固奮闘していく所存です。ポーンと生きていてはチコちゃんに叱られてしまいますから。

連絡先

労働者党・あくつ孝行選挙事務所
〒224-0052
横須賀市佐野町5-30
046-895-0752
0800-269680-4190(携帯)
lenaruku@gmail.com